

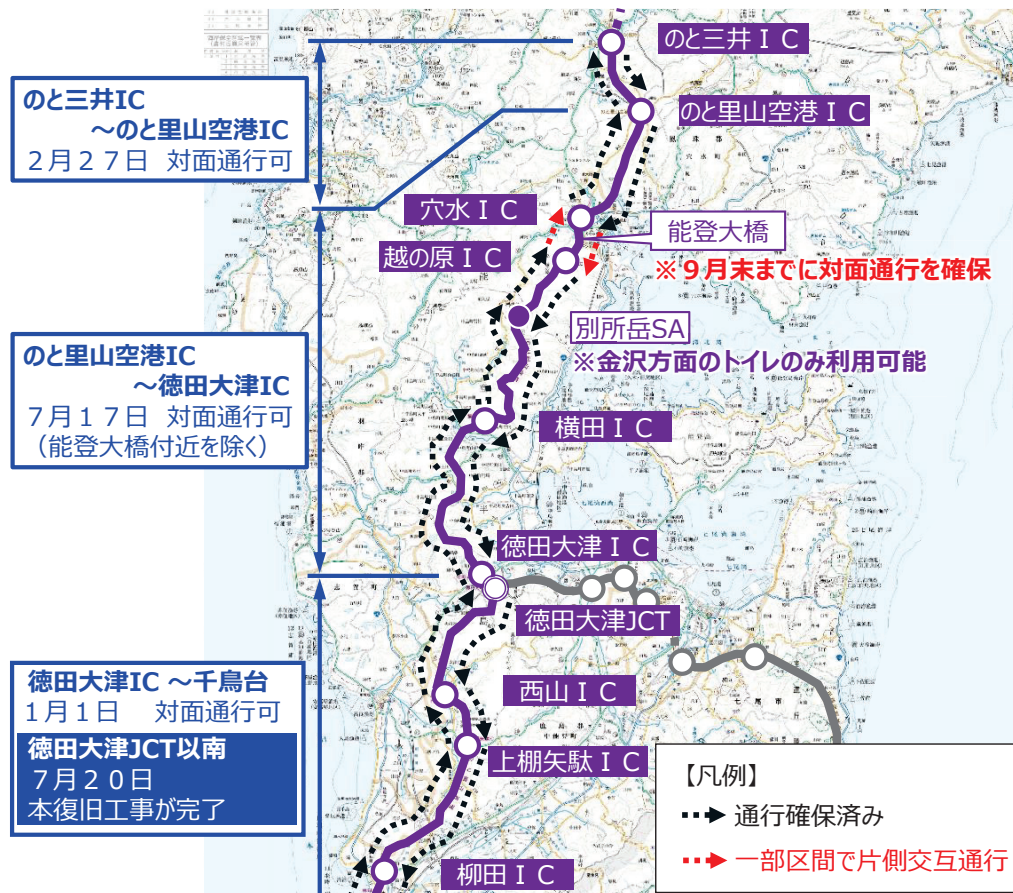
# 令和6年能登半島地震 道路の復旧・復興のあゆみ

能登方面への主要幹線である能越自動車道やのと里山海道は、地震の影響により大規模に寸断され、奥能登全体が孤立状態となりました。

発災直後から、県と国が連携して応急復旧工事を進め、7月17日には、能登大橋付近を除く全区間で対面通行が可能となりました。また、7月20日には、徳田大津JCT以南の本復旧工事が完了し、被災前同様の通行が可能となりました。

大規模な崩落により、復旧に時間を要している能登大橋付近は、当面、片側交互通行となりますが、9月末までには対面通行を確保する予定です。

## 能越自動車道・のと里山海道の復旧状況



## 復旧・復興のトピックス

7月20日：徳田大津JCT以南の本復旧工事が完了し、被災前同様の通行が可能となりました。

被災状況（路面の亀裂・段差）



応急復旧（段差のすりつけ）



本復旧（舗装のやりかえ）



## 復旧工事の進捗状況

片側交互通行となっている能登大橋付近では、対面通行確保に向けて仮設道路を造成中です。

道路盛土の崩壊に伴い、路面に大きな損傷が発生



対面通行を確保するため、仮設道路を造成中



道路の陥没や崩落が発生



一般車両を通行させながら、仮設道路を造成中

